

# NY マーケットレポート (2018年1月26日)

## 2018年1月26日 (金)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	23631.88	-37.61	3.81%
ハンセン指数	33154.12	+499.67	10.81%
上海総合	3558.13	+9.82	7.59%
豪ASX200	6050.02	-4.64	-0.25%
インドSENSEX	休 場		

\*インド市場はRepublic Dayで休場

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	109.04	109.77	108.92
EUR/JPY	136.01	136.13	135.60
GBP/JPY	155.32	155.44	154.68
AUD/JPY	88.06	88.17	87.77
EUR/USD	1.2475	1.2493	1.2370

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	7665.54	+49.70	-0.29%
仏CAC40	5529.15	+47.94	4.08%
独DAX	13340.17	+41.81	3.27%
スペインIBX35	10595.40	+0.10	5.49%
南ア全株指数	61595.86	-88.91	3.51%

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	108.62	109.59	108.28
EUR/JPY	134.95	136.07	134.55
GBP/JPY	153.68	155.71	153.44
AUD/JPY	88.11	88.50	87.81
EUR/USD	1.2424	1.2455	1.2406

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	26616.71	+223.92	7.68%
S&P500	2872.87	+33.62	7.45%
NASDAQ	7505.77	+94.61	8.73%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
トロント総合	16239.22	+35.21	0.19%
ボルサ指数	51065.49	+287.59	3.47%
ボベスパ指数	85530.81	+1850.81	11.95%

\*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1352.10	-10.80	3.7%
NY 原油	66.14	+0.63	9.6%
COBTコーン	356.50	+1.25	1.6%
CRB指数	200.52	+1.18	2.8%
ドル指数先物	89.07	-0.32	-3.31%
VIX指数	11.13	-0.45	2.5%

\*一部6時時点

### 1/29 経済指標スケジュール

16:00 【ドイツ】12月輸入物価指数  
 20:30 【トルコ】11月住宅価格指数  
 22:30 【米国】12月個人所得  
 22:30 【米国】12月個人支出  
 22:30 【米国】12月PCEデフレーター  
 00:30 【米国】1月ダラス連銀製造業活動指数

### 1/29 主要会議・講演・その他予定

Crypto Currency	本 日	前 日
CBOE Bitcoin(先物・期近)	10980	11290
CME Bitcoin(先物・期近)	10950	11320
Ripple (BSTP)	1.190	1.317
Ethereum (BSTP)	1040.67	1054.96
Bitcoin Cash	1555.76	1665.44

\*USD 6:50時点

日本国債利回り	本 日	前 日
2年債	-0.13%	-0.13%
5年債	-0.08%	-0.07%
10年債	0.08%	0.09%
30年債	0.83%	0.83%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.63%	0.61%
英国 10年債	1.44%	1.41%
フランス 10年債	0.91%	0.88%
米国債利回り		
2年債	2.12%	2.08%
3年債	2.24%	2.20%
5年債	2.47%	2.42%
7年債	2.60%	2.55%
10年債	2.66%	2.62%
30年債	2.91%	2.89%

## NY 市場レポート

### << NY 市場概況 >>

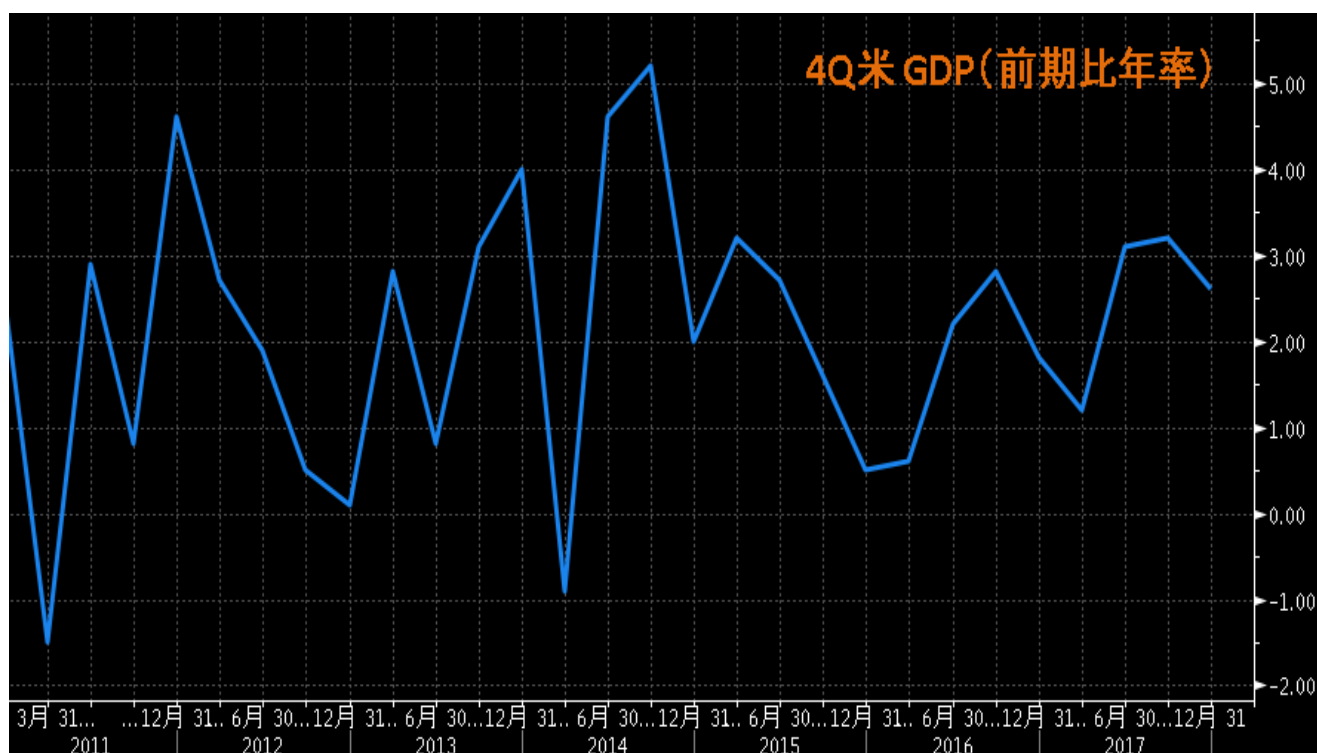
NY 市場では、やや小動きの展開で始まったが、ムニューシン米財務長官が「2 日前の発言は、為替介入を狙ったものではない」と述べたとの報道を受けて、ドルが買われる動きも見られた。そして、スイス・ダボスでの世界経済フォーラムのパネル討論会で、黒田日銀総裁が「2%のインフレ目標にようやく近い状況にある」と発言したことを受けて、日銀の金融緩和策は縮小に向かうとの観測が広がり、円買い・ドル売りが優勢となった。その後、日銀の報道官が、黒田総裁の発言について、インフレ見通しを修正したわけではないと説明したことを受け、円が売られる場面もあった。

### 主要な経済指標結果

4Q 米 GDP (前期比年率) 2.6% (予想 3.0%・前回 3.2%)

4Q 米個人消費 (前期比) 3.8% (予想 3.7%・前回 2.2%)

10-12 月期の米 GDP 速報値は、前期比年率+2.6%と市場予想を下回る結果となった。GDP の約 7 割を占める個人消費が+3.8%と伸びたことが下支えとなった。ただ、個人消費支出 (PCE) 物価指数は、前年比で+1.7%となり、FRB の目標である 2%に届かなかった。個人消費は、耐久財が+14.2%、非耐久財が+5.2%、住宅投資が+11.6%、設備投資は+6.8%。輸出は+6.9%、輸入は+13.9%となり、経済成長への外需寄与度はマイナスとなった。また、政府部門は+3.0%となった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

**12月米耐久財受注(前月比) 2.9% (予想 0.8%・前回 1.3%⇒1.7%)**

**12月米耐久財受注[除輸送用機器] 0.6% (予想 0.6%・前回 -0.1%⇒0.3%)**

12月の米耐久財受注は、前月比+2.9%の2494億4800万ドルとなり、市場予想を上回る結果となった。また、輸送機器を除いた受注は+0.6%と市場予想を上回った。輸送機器は+7.4%となり、民間航空機が+15.9%、国防関連の航空機が55.3%、自動車・同部品が+0.4%となった。輸送機器以外では、一次金属が+1.4%、一般機械が+0.6%、電算機・電子製品が-0.2%。そして、資本財は+2.3%となり、資本財から国防関連を除いた受注は-0.1%、民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は-0.3%だった。



出所：Bloomberg

**黒田日銀総裁の発言を受けて、円買いが強まる。その後、日銀が総裁の発言を説明。**

黒田日銀総裁が、ダボスで「日本は緩やかな景気拡大続ける可能性が高い」とし、また「2%のインフレ目標にようやく近い状況にある」としたことから、再び日銀の金融政策の変更が近いとの見方が強まり、円買いが優勢となった。

その後、日銀が「黒田総裁はダボスでインフレ見通しを修正したわけではない」と説明したことを受けて、一時円が売られた。



出所：総合分析チャート

## 主要株価は最高値を更新

米株式市場は、前日に発表された半導体大手など米企業の10-12月期の決算内容が良好だったことが材料視され、主要株価は序盤から買いが優勢となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比177ドル高まで上昇し、過去最高値を更新した。また、ナスダックやS&P500も最高値を更新した。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	テクノロジー	1.83%	1	インテル	10.55%
2	ヘルスケア	1.38%	2	ファイザー	4.78%
3	消費者サービス	1.34%	3	3M	2.48%
4	通信サービス	0.79%	4	マイクロソフト	1.87%
5	石油・ガス	0.53%	5	Wマート	1.68%

出所：データを基にSBILMが作成

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。